

# 「国民年金保険料控除証明書」は年末調整・確定申告まで大切に保管を！

国民年金保険料は、所得税や住民税の申告において全額が社会保険料控除の対象となります。その年の1月1日から12月31日までに納付した保険料が対象です。

この社会保険料控除を受けるためには、納付したことを証明する書類の添付が義務付けられています。

このため、平成24年1月1日から9月30日までの間に国民年金保険料を納付された方については、「社会保険料（国民年金保険料）控除証明書」が本年11月上旬に日本年金機構本部から送付されますので、年末調整や確定申告の際には必ずこの証明書（又は領収証）を添付してください。

また、10月1日から12月31日までの間に今年はじめて国民年金保険料を納付された方については、翌年の2月上旬に送付されます。

ご家族の国民年金保険料を納付された場合も、ご本人の社会保険料控除に加えることができます。

で、ご家族あてに送られた控除証明書を送付のうえ申告してください。

「社会保険料（国民年金保険料）控除証明書」についての「照会」は、控除証明書のはがきに表示されている番号にお問い合わせください。

## 「控除証明書専用ダイヤル」

(平成24年11月1日～平成25年3月15日)

☎0570-070-117



※ナビダイヤルは、一般の固定電話からおかけになる場合は全国どこからでも、市内通話料金でご利用いただけます。ただし、一般の固定電話以外（携帯電話等）からおかけになる場合は通常の通話料金がかかります。[050][070]から始まる電話番号からは☎03-6700-1130へ（要通話料）

## ご自身の年金加入記録がインターネットで確認できます

日本年金機構は、国民年金と厚生年金の加入記録や未加入期間、未納期間などの年金記録をインターネットで確認できる「ねんきんネット」の運用を開始しています。

市役所でも「ねんきんネット」の利用サービスを開始いたしました。自宅等でインターネットをご利用できない方は、市役所1階保険年金課窓口で、ご自身の年金記録を確認することができます。

利用できる対象者は国民年金、厚生年金などの加入者および受給者です。ただし、旧法（老齢年金・通算老齢年金）受給者および共済（公務員・学校の先生など）加入中の人は、このサービスを利用できません。

利用するには、本人確認ができる書類（運転免許証、健康保険証など）と、年金手帳などの基礎年金番号が分かる書類が必要です。代理人が窓口で確認する場合は、代理人の本人確認ができる書類（運転免許証、健康保健証など）と委任状が必要です。年金記録の内容などについては、大津年金事務所へご確認ください。

問い合わせは、大津年金事務所 お客様相談室 077-521-1184 へ。



## 「ゆカード」の粗品交換はお早めに!!

平成25年3月末で、国民健康保険被保険者への温泉等優待事業の粗品贈呈を終了します。

スタンプが満杯になったカードをお持ちの方は、お早めに国保担当窓口で粗品と交換してください。

なお、温泉等優待割引事業の優待割引は引き続き継続されますので、ご利用ください。



このコーナーに関するお問い合わせは 国保年金課 ☎(25) 8137

# みんなで575



## すてきな作品をお待ちしています!

郵便またはEメールで、投稿者氏名・住所・連絡先を書き添えて投稿してください。作品は未発表のもので、応募は一人1点とし、作品や氏名には必ずふりがなをお願いします。

★応募数が多い場合は選考をさせていただきます。

次回締切 11月26日必着 (掲載は1月号) (企画広報課)

- できること 一つはたせば え顔でる  
 立秋も 処暑も無く 続く暑さ  
 タぐれに 蕤燃す匂い なつかしく  
 生き伸びて 五臓六腑に 感謝して  
 パラソルの 下で水浴び 燥ぐ子ら  
 踊りの輪 赤いべべ着た 孫姉妹  
 木もれ陽が さわやかな朝 ここちいい  
 大気澄み 読書の秋 身も弾む  
 さわやかな 山道を登り まんぞくだ  
 オリジナル 最多のメダル 素晴らしい  
 人目ひく 花が鮮やか 百日紅  
 幼なじみ お墓の前で 話し合う  
 新病院 設備とスタッフ すべてよし  
 子や孫に 残して成るか 核のゴミ  
 蝉しぐれ 谷間にやさしい 水引草  
 猪が 田んぼ荒して 手におえず  
 別荘に 一人寝そべり 時忘れ  
 フライング 続く大人の 運動会  
 すみきった 大空に舞う おおわしが  
 もみじさん しかとふたりで はなふだに  
 運動会 みんな負けない 顔で来る  
 懐メロで あの頃思い 聞き入って  
 里帰り 愛犬すぐに 寄って来る  
 節電で 夏の暑さを 思い知り  
 枯れ果てて 我が身と同じ ミニトマト  
 蜘蛛の巣に 枯葉つり下げ 山里暮れる  
 いわし雲 そつと流れて 残暑尚  
 運動会 我が子求めて 大忙がし  
 野田総理 他党のいじめ 耐える日々  
 流星に 願いをかけて 只祈る  
 種まきて ひといきつけば 秋の声  
 ダイエットと 食事減らして 夜駄菓子  
 腰いたく すぐに立てない 老いかなし  
 山々の 色鮮やかさ 秋深し  
 爺の背に 毬栗のせて はしゃぐ孫  
 枕元 カーテン越しに 照らす月
- 高岡ふじ江(マ・小荒路) 川端 昭子(マ・高木浜) 添田富美子(安・常盤木) 八田 信子(高・高島) 伊庭 健博(新・深溝) 曾根ケイ子(新・饗庭) 山本 京子(高・高島) 洞山千代江(今・南新保) 伊丹 孝子(高・勝野) 山本 忍(高・高島) 林 吉輝(新・深溝) 沢井 美代(朽・岩瀬) 上山 惟裕(高・城山台) 久保 俊明(高・拜戸) 中崎 徳子(朽・桑原) 藤森みち子(朽・柏) 山本 節子(安・西万木) 丸岡亜希子(新・藁園) 伊吹 忠義(マ・中庄) 上田幸次郎(マ・浦) 平井 ちく(朽・大野) 穴井 義夫(今・梅原) 穴井由香里(今・梅原) 平井 真造(安・上古賀) 池田よし枝(今・今津) 山本喜代治(安・長尾) 和田阿也子(新・旭) 早田 弘子(今・今津) 梅村 保次(安・四津川) 中河 仁子(今・今津) 益本さつき(マ・沢) 森本 幸枝(今・梅原) 村田 ナミ(高・勝野) 桑 洋一(新・太田) 中村 達也(新・新庄) 頃常 芳子(今・今津)

- にこにここと お酒飲みほす えびす顔  
 晩秋に 時雨れる空は 霜曇り  
 亡き夫の 想いで多き 三回忌  
 嫁ぎし娘が 幸せ言りて 心癒せり  
 美しい 虹に出会った 散歩かな  
 さあ、さあと かけ声だけは 一人前  
 句味覚 赤黄緑 秋あふれ  
 懐かしむ 学友と踏みつつ 紅葉狩り  
 孫が来て 三年分も 笑わせる  
 風結ぶ 鉄砲百合の いのちかな  
 仲良しの ノッポの影が 犬と人  
 満月を 取っておくれと 三才児  
 青春を 如何に綴りし 無縁塚  
 夕立や 雲水慌て 戸を叩く  
 敬老会 日焼素顔に 厚化粧  
 暑の頭 厳・酷のせて 残さらず  
 涼風に 病葉散らし 秋近し  
 頭ん中 パンクしちゃって 途中下車  
 法師蟬 人生まだまだ 登り坂  
 静かなる 夜に明日の 米を研ぐ  
 足跡を いっぱい遺し 友逝きぬ  
 床に伏せ 家族の介護 身にしみる  
 驟り雨 相合傘の 萩の道  
 無常の身 生かされしこと 感謝せし  
 気をつかう 昔しゅうとめ 今は嫁  
 それぞれの 暮しにもどる 九月かな  
 優勝 涙と拍手 ありがとう  
 涼風と 虫の饗宴 秋そこに  
 古い二人 互いの我が保 許し合う  
 酷暑でも 時季を忘れず 彼岸花  
 一年半 被災者の気持ち 思う時  
 恵まれて なお有難い 写経かな  
 フラダンス 心動かす テクニック  
 二階まで 取りに行ったが 何やった?  
 秋灯火 視力のおとろえ 身にしみる
- 駒井 敏子(安・北船木) 久米 良彦(新・太田) 奥津とし江(安・川島) 岡田 芳子(マ・沢) 本城 和枝(新・太田) 前田 とみ(今・浜辺) 駒井 重雄(安・北船木) 寺田 義輝(マ・西浜) 河原田 平(今・岸脇) 岸田 金子(安・田中) 北坂 修(高・武蔵横山) 木津 みね(高・拜戸) 西 晴明(高・鴨川平) 西 美津子(高・鴨川平) 岡田 明子(新・安井川) 高澤 芳枝(今・松陽台) 畠山美智子(朽・麻生) 松本せつ子(マ・海津) 駒井 堅次(安・北船木) 墨友 光代(今・上弘部) 石田 瑛子(新・深溝) 川本 一男(安・北船木) 山田 薫(安・北船木) 上原すみ江(新・太田) 浅井きぬ高(高・武蔵横山) 稲上 昭代(今・松陽台) 渡辺 幸江(新・深溝) 太田 和美(マ・蛭口) 松山八夜美(今・今津) 井口 みよ(高・高島) 高橋レイ子(高・鴨川平) 提中 幸子(新・針江) 高橋 久一(新・藁園) 中内 保男(新・針江) 曾根しづ江(マ・沢)

あなたの店や事業の広告を出しませんか?

### 募集 広告

■1月号締切 11月26日(月)  
 ■掲載料 10,000円/1枠(28mm×85mm)

### ホームページ

■12月掲載分締切 11月12日(月)  
 ■掲載料 1か月10,000円

「高島みてねっと! ウィークリーニュース」の最終画面に掲載主の社名表示付き!